議案第18号

筑西市職員の給与に関する条例等の一部改正について

標記について次のとおり提出する。

令和7年2月19日

筑西市長 須藤 茂

筑西市条例第 号

筑西市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

(筑西市職員の給与に関する条例の一部改正)

第1条 筑西市職員の給与に関する条例(平成17年条例第39号)の一部を次のように改正する。

第9条第2項中第1号を削り、第2号を第1号とし、第3号から第6号までを1号ずつ繰り上げ、同条第3項中「前項第1号及び第3号から第6号まで」を「前項第1号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる子」という。)については1人につき13,000円、前項第2号から第5号まで」に改め、「(以下「扶養親族たる配偶者、父母等」という。）」、「(以下「行8級職員等」という。）」及び「、同項第2号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる子」という。)については1人につき1万円」を削り、同条に次の1項を加える。

5 前各項に規定するもののほか、扶養親族の数の変更に伴う支給額の改定その他扶養手当の支給に関し必要な事項は、市規則で定める。

第9条の2を削る。

第10条第2項第3号中「100分の15」を「100分の12」に改め、同項第4号中「100分の12」を「100分の8」に改め、同項第5号中「100分の10」を「100分の4

」に改め、同項第6号及び第7号を削る。

第10条の3第1項第1号中「有料道路（以下この項から第3項まで）」を「有料道路（以下この条）」に改め、同条第2項第1号本文中「この号及び次項」を「次項及び第5項」に、「いう。」を「いう。）」に改め、同号ただし書を削り、同項第3号中「（1か月当たりの運賃等相当額及び前号に定める額の合計額が55,000円を超えるときは、当該職員の通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、55,000円に当該支給単位期間の月数を乗じて得た額）」を削り、同条第3項各号列記以外の部分中「前項の規定にかかわらず、」を削り、「（第1号及び次項）」を「（第1号、次項及び第5項）」に改め、同項第1号を次のように改める。

- (1) 新幹線鉄道等に係る通勤手当 支給単位期間につき、市規則で定めるところにより算出した当該者の支給単位期間の通勤に要する特別料金等の額に相当する額（第5項において「特別料金等相当額」という。）

第10条の3第4項中「次条第3項各号に掲げる者から引き続き」を「新たに」に改め、同条中第8項を第9項とし、第5項から第7項までを1項ずつ繰り下げ、第4項の次に次の1項を加える。

- 5 運賃等相当額をその支給単位期間の月数で除して得た額（交通機関等が2以上ある場合においては、その合計額）、第2項2号に定める額及び特別料金等相当額をその支給単位期間の月数で除して得た額（新幹線鉄道等が2以上ある場合においては、その合計額）の合計額が150,000円を超える職員の通勤手当の額は、前3項の規定にかかわらず、当該職員の通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、150,000円に当該支給単位期間の月数を乗じて得た額とする。

第10条の4第3項各号列記以外の部分中「次に掲げる者から引き続き」を「新たに」に改める。

（筑西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正）

第2条 筑西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（令和4年条例第22号）の一部を次のように改正する。

附則第3条第1項及び第6項中「附則第9条第2項」を「附則第9条第6項」に改める。

（筑西市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部改正）

第3条 筑西市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（令和7年条例第1号）の一部を次のように改正する。

第2条のうち筑西市職員の給与に関する条例第16条の3第2項の改正規定中「、「第9条の

2及び第10条の2」を「及び第9条の2」を「「、第9条、第9条の2及び第10条の2」を「及び第9条」」に改める。

第3条のうち筑西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例附則第3条第7項の改正規定中「「、第9条の2及び第10条の2」を「及び第9条の2」を「「、第9条、第9条の2及び第10条の2」を「及び第9条」」に改める。

(筑西市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正)

第4条 筑西市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例（平成27年条例第35号）の一部を次のように改正する。

第9条第1項中「、第9条の2、第10条の2、第12条から第14条まで及び第18条」を「、第10条の2及び第12条から第14条まで」に改める。

第10条第2項中「、第9条の2」を削る。

(筑西市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正)

第5条 筑西市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（令和元年条例第34号）の一部を次のように改正する。

第29条第2項本文中「第8項」を「第9項」に改める。

(筑西市水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正)

第6条 筑西市水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例（平成17年条例第177号）の一部を次のように改正する。

第24条中「、第6条」を削る。

(筑西市職員の定年の引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正)

第7条 筑西市職員の定年の引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例（令和4年条例第23号）の一部を次のように改正する。

附則第2条中「附則第9条第2項」を「附則第9条第6項」に改める。

附則第5条中「第5条、第6条」を「第5条」に改める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和7年4月1日（以下「切替日」という。）から施行する。ただし、第3条の規定は、公布の日から施行する。

(令和8年3月31日までの間における扶養手当に関する経過措置)

2 切替日から令和8年3月31日までの間における第1条の規定による改正後の筑西市職員の給与に関する条例（以下「改正後給与条例」という。）第9条の規定の適用については、同条第2項中

「(5) 重度心身障害者」

とあるのは

「(5) 重度心身障害者

(6) 配偶者（届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）」

と、同条第3項中「13,000円」とあるのは「11,500円」と、「とする」とあるのは「、前項第6号に該当する扶養親族については3,000円とする。ただし、同号に該当する扶養親族に係る扶養手当は、行政職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が8級であるもの及び同表以外の各給料表の適用を受ける職員でその職務の級がこれに相当するものとして市規則で定める職員に対しては支給しない」とする。

（令和10年3月31日までの間における地域手当に関する経過措置）

3 切替日から令和10年3月31日までの間における地域手当の月額、改正後給与条例第10条の規定にかかわらず、給料、管理職手当及び扶養手当の月額合計額に、市規則で定める地域手当の級地の区分に応じて、100分の20を超えない範囲内で市規則で定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、地域手当の級地は、市規則で定める。

4 市長は、前項の市規則を定めるに当たっては、当該市規則で定める地域手当の級地の区分及び割合（以下「級地区分等」という。）が令和10年4月1日以降に適用される新たな級地区分等への円滑な移行を図るためのものであることを踏まえ、級地区分等の変更に伴う職員の生活への影響及び当該変更に必要な原資を考慮しつつ、級地区分等の段階的な変更が行われるようにしなければならない。

（通勤手当及び単身赴任手当に関する経過措置）

5 改正後給与条例第10条の3第4項及び第10条の4第3項の規定は、切替日前に新たに給料表の適用を受ける職員となった者にも適用する。

（委任）

6 附則第2項から前項までに定めるもののほかこの条例の施行に関し必要な事項は、市規則で定める。